

氏名	中 村 仁 志
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	甲 第 3 4 0 号
学位授与の日付	昭和45年 3 月31日
学位授与の要件	医学研究科社会医学系衛生学専攻 (学位規則第 5 条第 1 項該当)
学位論文題目	乳児の一時的体重停滞に関する衛生学的研究
論文審査委員	教授 木 本 浩 教授 緒 方 正 名 教授 橋 本 清

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

地域及び個々の乳児の保健管理上、乳児の健康を把握するための指標として種々の方法が利用されてきた。今回、地域及び個々の乳児の健康状態を把握するために体重曲線を用いての一時的停滞を指標として選び、これに影響を及ぼす諸要因を分析検討し、次の結果を得た。なお対象としては一保健所管内の一年間の出生児420名の対象中、男225名、女191名、一時的体重停滞を示したもの 149名であった。

- 1) 出生順位では第1子に対して第2子以上に一時的体重停滞を示した乳児が多かった。
- 2) 母親の年齢が若い程、離乳期における体重停滞の占める割合が増大していた。
- 3) 栄養別では母乳児に一時的体重停滞を示す乳児の割合が高かった。
- 4) 農業従事の母親の乳児に一時的体重停滞を示す乳児の占める割合が多かった。
- 5) その他、妊娠・出産異常、出生時体重、母親の年齢等についても検討を行なったが、総じて一時的体重停滞について保健婦が指摘している原因としては総べて医学的な理由に限られており、社会医学的アプローチの不足が推察された。

論文審査の結果の要旨

本研究は、乳児の発育障害を早期発見する方法として一時的体重停滞を指標とする独自の方法を選び、これに影響を及ぼす諸要因を分析検討したものであるが、従来ほとんど行われなかった社会的要因について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。